

工 芸

「硝子の花」

岡崎 壮(安芸市)



「経済的にも精神的にも参ってしまつて」

4月以降、職場の内

原野陶芸館(安芸市)

は、新型コロナウイル

スの影響で予約キャン

セルが相次いだ。本業

が厳しい中、作品作り

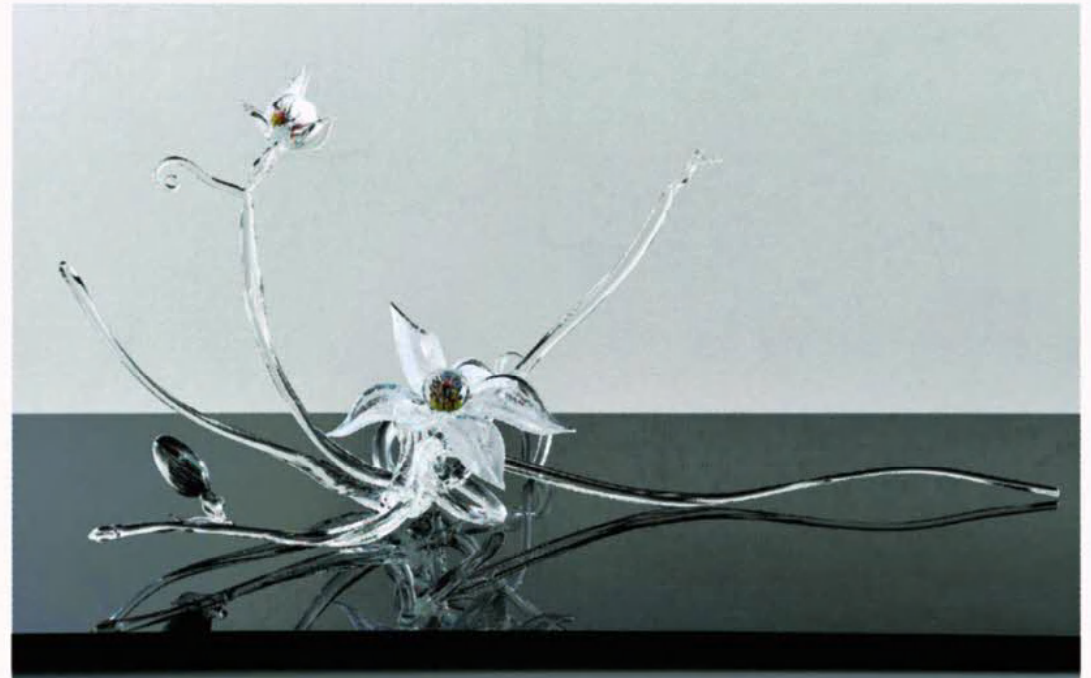
は難しいと感じていた

が、上司で県展無鑑査

の西邨出さんは出品を

強く勧めてくれた。

ガスバーナーを使つ



小さな作品から賞を

う工芸部門
を通して、
ものづくり

たガラス細工で毎回新表現したのは、つる性の楽しさを伝えたい」
しい挑戦をしてきた植物のクレマチス。透と次の目標を語る。

が、今回は技術を見つ 明なガラスに色ガラス 大輪の花を咲かせ、
め直し、力を抜いて挑 を重ね、バーナーで引 今度は次代への種をま
んだ。ガラスで精緻に き伸ばし、(本物そっくり)。
(楠瀬慶太)

おかざき・そう 1
975年高知市生ま
れ。内原野陶芸館ガラ
ス工房講師。特選3回
で無鑑査。

りの)花芯をガラスの
中に閉じ込めたモチー
フを完成させた。

初出品時からガラス
細工は少数派。当初は
展示映えを考えて作品
を大きくしようとした
が、近年は「会場の展
示ケースに入る小さな
作品から賞を出して、
来場者の目を向けた
い」と考えている。

そんな思いでつかん
だ3回目の栄冠を喜
び、「多彩な作品がそろ